

# I . 平成 31 年度学事報告

## 概要

2019 年度は入学者（2019 年 5 月 1 日現在）350 名（大学編入科 210 名、リクルートコース 140 名）前年度比 7 名増、在籍者 683 名（大学編入科 407 名、リクルートコース 276 名）前年度比 85 名増で新年度をスタートさせた。

教科指導に関しては、大学編入科に設置した特進クラスの人数を増員した。増員した結果、特進クラスの受験指導に影響が出ないよう放課後の特別補講を実施、次年度、編入試験を受験する際、前年度同様に難関校受験を目標にできる体制を整えた。退学者数は 1 年次の退学者が前年度より増加し、学校全体で約 9%の退学率となった。

近畿大学の単位取得等について、商経クラスは卒業率 97%と前年度比較 3 ポイント増となった。法学クラスの 62 単位終了率は 83%であり、両クラス 94.7%の実績であった。大学編入実績は前年度より 2 ポイント減少し、合格率 98%であった。しかし、国公立大学の延べ合格者数は 103 名であり、目標の 100 名を達成した。

学生の就職については、例年に引き続き売り手市場であった。学生の就職活動は順調に推移し、早期の内定を獲得した学生が多かった。早期内定獲得、求人数増加の要因としては、前年度に引き続き、日本社会の若年層労働人口減少、選考基準の引き下げ等があった。企業求人数は、ほぼ全ての職種において増加した。年度末現在で就職率は 98%である。未決定者は引き続き就職活動の支援を実施し、2020 年度 4 月に全ての就職を希望している学生の就職が決定し、最終就職率 100%を達成した。

学生の生活指導については、精神的に弱い学生が毎年増加しており、校内でのカウンセリングや担任の個別指導で対応した。校内体育大会は、例年通り学生主体で運営、開催したが、積極的に運営に携わる学生は減少している。クリスマスイベントは、例年、会場として使用していた博多スターレーンの閉鎖の伴い、博多大丸エルガーラホールにて開催した。立食のパーティ形式で実施し、多数の学生が学生アンケートにおいて概ね好評を得た。

施設・設備については、3 号館の建設が概ね予定通りに推移し、2 月末に完成した。それに伴い、学生用机、椅子等、不足分の教室用備品を購入した。

2020 年度入学者は 337 名（大学編入科 170 名、リクルートコース 153 名、大学併修リクルート科 3 年次転入者 14 名）前年度比 13 名の入学者減であった。これは各大学の編入試験受入定員減少に伴い、大学編入科入学希望者を選抜し、不合格者を出したためであり、大学編入科は前年度比入学者 40 名減であるが、定員目標数は達成することができた。リクルートコースは入学者 13 名増となった。

管理部門では、前年度までに定年を迎えた職員は 5 名であり、いずれも再雇用となった。また、新任教職員として 4 名を採用した。

付帯事業では、2016 年度より開所した大濠チャイルドカレッジについて、2019 年度は 22 名の利用者で運営を開始し、年度末には 17 名となった。退会 7 名、入会 2 名であった。

## 2. 専門学校福岡カレッジ・オブ・ビジネス 概要

### 1) 設置学科

(2019 年度)

大学編入科	.....	(2 年男女)
ワーキングスタディ科	.....	(2 年男女)
事務・経理科	.....	(2 年男女)
Web メディア・IT システム科	.....	(2 年男女)
大学併修リクルート科	.....	(4 年男女)
医療管理科	.....	(2 年男女)

### 2) 施設設備と実習機器

校 地	2,013 m <sup>2</sup>	借地 251 m <sup>2</sup>
校 舎	4 階建(地下 1 階)1 棟、4 階建 1 棟 (1 階は管理階) 4 階建 1 棟 (1 階駐輪場、4 階アリーナ) 普通教室 25 室・電算実習室 8 室・就職指導室 1 室・アリーナ 1 室 学生ホール 1 室・図書室 1 室・学生相談室 1 室・保健室 3 室 管理室 14 室	

#### 2 号館 サーバ室

シンクライアントサーバ	.....N8100-2388Y(2017 年 4 月設置)
職員用サーバ	.....N8100-2388Y(2017 年 4 月設置)
バックアップサーバ	.....N8100-2388Y(2017 年 4 月設置)
学生用サーバ	.....N8100-2388Y(2017 年 4 月設置)
AD サーバ	.....N8100-2322Y(2017 年 4 月設置)
DB サーバ	.....N8100-2324Y(2017 年 4 月設置)
ウイルスサーバ	.....N8100-2388Y(2017 年 4 月設置)

#### 実習機器 (学生用パソコン)

PC-MK37LAZGT	.....201 台(2017 年 4 月設置)
--------------	--------------------------

#### 職員用パソコン

PC-MK27MAZGT	.....32 台(2017 年 4 月設置)
PC-MK34HBZGT	.....3 台(2017 年 4 月設置)
PC-VK23TXZGT	.....3 台(2017 年 4 月設置)

#### 電子黒板用パソコン

PC-MK32LCZGT	.....24 台(2017 年 4 月設置)
--------------	-------------------------

### 3. 学事報告

#### 1) 総務

##### (2)学則変更届

各学科のカリキュラム・各授業時間改定・医療管理科募集停止の届出を、7月末までに福岡県私学振興課に申請し、承認を得た。

##### (3)近畿大学との併修

近畿大学の事務 IT 化、文部科学省の大学に対する制度厳守の指導による手続きの複雑化、また、2024 年からの近畿大学通信教育完全オンライン化への対応について、近畿大学併修事務担当者 2 名と大学編入科各年次主任及び大学併修リクルート科主任で連携して対応した。2020 年初めの挨拶には理事長、新担当者、卒年次担任数名で近畿大学を訪問する予定であったが、新型コロナウイルスの影響により、近畿大学併修事務担当者のみで訪問した。7 月中にアクティブリゾーツ福岡八幡にて大学編入科 2 年次商経クラスと大学併修リクルート科 4 年次の合宿スクーリングが実施された。

##### (4)24 時間テレビへの協賛

日本テレビ系列で 8 月 24 日(土)と 25 日(日)に放映された 24 時間テレビ番組で、福岡にて実施された FBS の募金活動に参加した。募金受付会場は JR 博多駅前広場で学生 89 名と教職員が募金活動を行った。

##### (5)新校舎 3 号館（仮称）建設・設備機器の買換え

1 号館東側隣接地に新校舎として 3 号館を建設し、2 月 29 日（土）に竣工、引き渡しを受けた。6 号館、駐輪棟は 3 月 31 日（火）に賃貸契約が終了し、電子機器及び備品は 3 号館に移動した。設備機器購入については、3 号館用に、電子コクバン、学生用机・椅子の不足分を購入した。

##### (6)業務形態の見直し

総務・教務の業務・勤務内容を確認し、就業規則から乖離しているものや慣習として行われている業務等の是正を検討した。また、働き方改革関連法案に対応し、時間外手当の支給等、労務環境を改善した。

##### (7)附帯事業

2016 年 4 月 1 日より開所した大濠チャイルドカレッジ（学童保育）は、2019 年度の 4 月から 24 名の利用者数となった。2020 年度から習い事教室としての体制を整備した。2020 年度学童保育廃止のため、7 名の会員が退会した。また、6 号館の処分に伴い、3 号館 2 階に設備を移動した。

#### 2) 教務

##### (1)教務

- ① 実践的な産学連携教育の導入 事務・経理課の教育課程編成委員会において、資格取得教育も必要であるが、今までにも増して実務に即した教育の必要性が有るとの提言を受け、授業のクラウド化等の調査を開始し、2 名の職員を研修等（クラウドエース株式会社）に参加させ、継続してさらに今後の実施計画を策定している。
- ② 「福岡市」に所在する本校ならではのグローバル化のため、中国や韓国、他の東南アジア諸国で活躍できる人材教育は、英語教育の充実を図った。特に事務・経理科では英会話の授業において、実際の場面を想定した授業行えるようにした。
- ③ 専修学校の質保証・向上における取組として、リクルートの各学科において職業実践専門課程への登録を目指し、中期計画としては、実務家教育の比率を上げることに重点を置くことにし、大学併修リクルート科には法律関係の実務家の授業を増加させまた、ワーキングスタディ科の授業も実務家の授業の割合を

増加させた。他の学科も職業実践専門課程登録を目指し、実務教育の充実を今後も図る。

- ④ 高等学校や地域の企業・行政機関との連携においては、私立海星女子高校において、簿記の出前講座を行い、2月の簿記検定において合格者を出した。地域の企業との連携は、職業教育の一環として福岡市の企業から実務家数名を招き、「職業教育」や「課題解決」の授業などを大学併修リクルート科はじめ他のリクルートコースでも実施した。
- ⑤ 高等教育の無償化の対象校として県に申請を行い、認定された。専修学校の使命は職業教育に有り、実務教員の養成や認定に向けて、講習会への参加などを行った。

### 3) 学生指導

毎年の課題であるが、あいさつにおいては学生全体の2割くらいが不十分である。もっと強制的な指導が必要である。教職員全体で一丸となって取り組むことが必要だと考える。期間を設けてあいさつ強化週間などを考える必要がある。

- ① 校内体育大会  
6月に福岡市民体育館で実施した。学生実行委員会が積極的に活動してスムーズに予定通りに終了することができた。大学編入科とリクルートコースを分けて表彰しているので偏りがなく楽しめている。
- ② 専門学校体育大会  
福岡県専門学校体育大会では軟式野球、サッカー、バスケットボール男女、テニス、剣道に参加した。剣道部が男子団体優勝、女子団体3位、男子個人優勝・三位に入賞した。九州ブロック専門学校体育大会は鹿児島で実施された。剣道男子が参加し、団体優勝、個人優勝・三位に入賞した。
- ③ 部活動  
サッカー部、軟式野球部、バスケットボール部、テニス部、剣道部が活動した。バスケットボール部は専門学校大会と別に麻生カップおよび男子2名が全国選抜大会に出場した。剣道部は中央区剣道大会、西部日本剣道大会、若楠旗剣道大会、全日本剣道大会福岡県予選などに出場した。また、経済学サークルも ERE 大学対抗戦に参加した。
- ④ クリスマスパティー  
例年行われていた博多スターレーンが閉館になり、今年度はエルガーラホールにて実施した。2年に一度になったことと会場が変わったことにより、少し戸惑ったこともあったが大きな問題はなかった。もっと学生実行委員会の立ち上げや準備においては早めに始めないといけないと感じた。
- ⑤ その他
  - ・ 下宿・アパート  
下宿においては福江荘、田中荘が今年度で閉宿となった。小桜荘だけが受け入れてもらっているが、男子寮とアパートの方に流れてしまい入宿者が少ない状況が続いている。
  - ・ 頭髪や喫煙  
頭髪や男子のピアスについては、一部の学生がまだ守っていない状況が見受けられる。職員全員で該当学生に意識的に注意することが必要である。近隣での歩きたばこで苦情が入ることがあった。交代で見回りするなど対策をした。
  - ・ 自転車バイク通学  
一部の学生が近隣のマンション駐輪場や駐車場などに自転車を駐輪し、迷惑をかけることがあった。交通安全指導は県の自転車交通安全動画を各クラスで視聴し、各担任に指導してもらった。

- ⑥ 24 時間テレビ  
今年度はチャリティーボランティアに参加した。

#### 4) 就職指導

##### <就職状況>

就職は例年と同様に早期の内定獲得となっている。売り手市場の影響もあるが、近年、専門学校の人を新たに始める企業も増えた。さらに選考基準が下がり企業への内定が容易になっている。もちろん人手不足による内定増もある。その反面、早期の内定は内定承諾書を急がせる傾向もあり学生の就職活動を悩ませている。未決定者はいないが、就職意識がない、指導に従わないなど、今後の課題となった。

##### <就職年次学生への意識付け>

- ① 就職活動月間はワーキングスタディ科、Web メディア・IT システム科、事務・経理科について実施、5 月のゴールデンウィークまでとしていたが、Web メディア・IT システム科につき本年度も 5 月末まで実施している。毎日外部での説明会や受験することで、意識付けができこの時期以降自ら動ける体制ができた。
- ② 校内説明会は IT 系 21 件、事務系 2 件、サービス 4 件、販売・営業 6 件、事務系 2 件、その他 1 件の合計 36 件の説明会を行った。
- ③ 未決定者の夏季休暇中の指導は担任指導にとどまった。就職課への訪問が少なく積極性がない学生が多い。

##### <企業訪問>

学生の夏休みに中国地方から関西地方での企業訪問を行った。企業訪問は卒業生の就職先を中心に訪問し状況確認や挨拶にとどまった。

##### <就職スタッフ会議>

1 年生就職合宿への取り組み、卒業年次は就職状況の確認を中心に打ち合わせを行った。各月 1 度の予定をしていたが、定期的には開催できず、就職活動準備の前のみにとどまった。状況を確認すべき細かいところも含め次年度は連携を密に実施する。

##### <就職合宿>

本年度は新型コロナウイルスの影響で実施できず、学生は面接練習不足のまま求人公開となり、不安なままの受験となった。

合宿は毎年度実施の有無を話し合うが全員一致で実施の方向で進めている、理由としては次を挙げる。

- ・ 学生の意識の変化（場所を変えること、周りとの競争意識、じっくり考える時間）
- ・ 龍登園での実施（食事・施設に多少の不満はあるが面接練習場所の確保、待機場所の確保、学生管理などが容易、学生の面接に適している）

次年度は新型コロナウイルスなどのアクシデントがあった場合の代替案も考え準備が必要だと感じた。

#### 5) 広報活動

2019 年度の出願者数は、大学編入科 242 名、ワーキングスタディ科 47 名、事務・経理科 39 名、Web メディア・IT システム科 48 名、大学併修リクルート科 31 名の合計 407 名だった。（ワーキングスタディ科は 3/20、3/27 の入試を実施せず、その他の 4 学科は 3/27 の入試を実施しなかった。）

3 年前からのテーマだった「大学編入科 150 名、リクルート系学科 4 学科 150 名」について、数の部分では達成できたが、質（レベル）の向上という部分が課題となった。

以下、分析と反省点をまとめた。

### (1) 高校 1、2 年生への早期アプローチについて

競合校がターゲットへアプローチを開始する時期は、年々早まってきている。本校でも 2017 年度より次年度の学生募集を 9 月から開始して、大学編入科の募集活動と並行して行っている。秋季～冬季の進学ガイダンスに積極的に参加することで、オープンキャンパス参加者数も確実に増加しているため、継続していく。

### (2) リクルート系 4 学科のプロモーションについて

それぞれの学科に合った媒体を適した時期に活用したプロモーションを行った。カリキュラム的に競合が少ないワーキングスタディ科や大学併修リクルート科と比べると、事務・経理科と Web メディア・IT システム科は競合が多いため、第 2～3 候補として接触されることが多く、苦戦することがあった。事務・経理科と Web メディア・IT システム科（今年度募集よりクラウドコンピューティング科）は、学費面以外に、カリキュラムの部分でも特長を打ち出していく必要がある。

## 6) 同窓会活動

第 26 回高山学園同窓会幹事会が、令和 2 年 2 月 28 日に西口会長はじめ 12 名の参加で開催され、平成 30 年度活動報告及び収支報告が満場一致で承認された。令和元年度の活動及び収支についても途中経過を報告した。

新校舎 3 号館の外観・内観の写真を参加者に見てもらい、同窓会からのお祝いについて話し合った。学園創立 85 周年、同窓会創立 25 周年も同時に迎え、当初は華やかな形の催しを想定していたが、新型コロナウイルスの影響もあり、大勢が一堂に集まるような形式ではなく、記念品を贈呈することとした。

また、平成 31 年 3 月をもって事務局を退任された柳修治氏を同窓会副会長に推薦し、承認された。

## 7) コンピュータシステム

### (1) 施設設備

学生数増加に伴い、242 号室に医療管理科専用のコンピュータ環境の移動を行った。3 号館建設に伴い、コンピュータ及び電子黒板等の環境設定を行った。

### (2) 環境

2020 年度用校内のコンピュータの環境及び設定作業を行う。コンピュータ機器の保守整備及びソフトウェアのバージョンアップを行った。

- Windows 10 Pro
- 会計ソフト弥生会計 20
- Microsoft Office 2016 Pro
- 医事コンピュータ用ソフト
- Adobe Creative Cloud

### (3) コンピュータシステム

コンピュータシステムのリプレイス、カスタマイズ及び保守を行った。

### (4) サーバ

サーバの運用、動作監視及び関連機器類の入れ替え及び保守整備を行った。対象サーバは以下の通りである。

- データベースサーバ
- バックアップサーバ
- ネットワーク管理用サーバ（ユーザ管理など）
- 職員用ファイルサーバ
- 学生用ファイルサーバ
- シンククライアントサーバ

- ウイルススキャンサーバ
- グループウェア用サーバ

**(5)その他**

- ・ 就職指導室の情報検索用コンピュータ機器、講師控え室の講師用コンピュータ機器の保守整備を行った。
- ・ OCC のコンピュータの保守等を行った。
- ・ 電子黒板機器・電子黒板用コンピュータの保守等を行った

**(6)情報漏洩**

個人情報保護法対策の一環として、本校データベースからの情報漏洩の検討、業務用コンピュータからの漏洩を防ぐための提案を行う。同時に、人的漏洩を防ぐために業務用コンピュータの取り扱い規則の継続的な周知徹底を行った。

学生に対して、**SNS** における個人情報の流失等の注意喚起を行った。